

研究課題 当院における血糖コントロール目的で共観を行った症例の臨床的特徴

研究期間

データ収集期間 2019 年 10 月 1 日 ～ 2019 年 10 月 31 日

データ分析期間 2019 年 11 月 1 日 ～ 2019 年 12 月 31 日

研究機関

地方独立行政法人 市立吹田市民病院 内分泌・代謝内科

目的

糖尿病は、特有の合併症が出現する代謝症候群です。軽度であればほとんど症状を表さないため、症例によっては、糖尿病の存在を自覚せず、長期間放置されることもあります。総合病院では、他疾患の治療を行うときに初めて糖尿病と診断されるケースもあります。糖尿病を合併した症例で、手術等、他疾患で入院され、内分泌・代謝内科医が血糖コントロールに介入した症例は、どのような疾患が入院となりやすく、予防するにはどうしたらいいか、などの研究をするのに有益と考えられます。そこで、今回当院内分泌・代謝内科以外の診療科に入院し、血糖コントロール目的で内分泌・代謝内科が共観した症例を調査し、それらの症例の臨床的特徴を調査することを目的とします。

方法

2014 年 4 月から 2019 年 3 月までの 5 年間の間で当院内分泌・代謝内科以外の診療科に入院し、血糖コントロール目的で内分泌・代謝内科が共観した症例を対象とします。どの診療科に入院したか、入院時の代謝パラメーター、腎機能パラメーター、使用薬剤、手術の有無、転帰等を調査します。

意義

糖尿病があり、予期せぬ入院に至る症例の特徴が明らかになる可能性があります。

個人情報の保護

本研究では患者様のカルテなどから身体所見に関するデータ収集および投薬状況に関するデータ収集を行うため、研究対象者のプライバシー保護のため研究の意義や目的、方法、匿名化の確保を行い、研究結果はインターネットのホームページ上に公表されます。研究のために知りえた個人情報は院外に持ち出さず、記録物と合わせて施錠可能な場所に厳重に保管・保存します。データは個人情報が特定できないようにします。また、本研究でのみ使用し研究終了後 5 年間保存しその後個人情報に留意し破棄します。研究結果は学会に発表することありますが、その際も個人情報が特定できないように対処します。実施にあたり当院倫理審査委員会の承認を得ています。

問い合わせ等の連絡先

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。その場合でも患者さまに不利益が生じることはありません。

地方独立行政法人 市立吹田市民病院 内分泌・代謝内科 火伏 俊之

住所:564-8567 吹田市岸部新町 5-7 電話番号:06-6387-3311